

項目	内容
名称	シャジン、沙参、ツリガネニンジン [英]Adenophora Root、Nan sha shen、Sha shen、Adenophora、Ladybells、bonnet bellflower [学名]Adenophorae radix, Adenophora triphylla A. De Candolle
概要	<p>ツリガネニンジンとは、釣鐘型の小さな花を咲かせるキキョウ科の多年草で、花が釣鐘形で根が朝鮮人参に似ていることから名付けられた。国内では北海道、本州、四国、九州の低山から亜高山の草原に自生し、若い芽や茎先のやわらかい部分は「トトキ」と俗称され食用に供される。葉や根も食用に供される。ツリガネニンジンの地上部が枯れる直前に、根を掘り取り乾燥させたものがシャジン（沙参）であり、漢方薬の原料として用いられ、日本薬局方外生薬規格に記載されている。中国では南沙参と北沙参の2種があるが、北沙参はセリ科のハマボウフウの根および根茎であり、日本でシャジンと称するものは南沙参で、ツリガネニンジンの根が主である。</p>
法規・制度	<ul style="list-style-type: none"> ■ 食薬区分 <ul style="list-style-type: none"> ・シャジン（沙参、ツリガネニンジン）根：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。 ■ 食品添加物 <ul style="list-style-type: none"> ・天然香料基原物質リスト ツリガネニンジン が記載されている。
成分の特性・品質	

主な成分・性質	成分トリテルペノイド (アデノホール酸メチル、トリフィロール) 、カロチノイド、タンニン、クマリン等を含む (102) 。
分析法	
有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト 生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で 脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の 免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
評価 骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

- (101) 薬用植物辞典 (株)NTS
- (102) 日本薬草全書 新日本法規
- (103) 健康・機能性食品の基原植物事典 中央法規
- (104) 日本薬局方外生薬規格2018 厚生労働省医薬・生活衛生局
- (18) 和漢薬百科図鑑 I /II 保育社 難波恒雄 著
- (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版
- (105) TradMPD 伝統医薬データベース 富山大学和漢医薬学総合研究所